

東京都臨海部における海上公園の整備・管理の動向とイベントによる空間利用に関する調査研究 Research on the development and management of Marine Parks in the coastal area of Tokyo and research on space utilization by events

○田中孝登¹, 菅原遼², 畔柳昭雄²

*Koto Tanaka¹, Ryo Sugahara², Akio Kuroyanagi²

Abstract: Space development and management according to the social situation of each era has been done at the Marine Park in the Tokyo coastal area, and now the designation management is done at 38 Marine Parks, and a system for efficient management It was taken. In addition, it was confirmed that 202 events were implemented in FY 2017, and it was found that an event of contents utilizing the characteristics of each Marine Park has been implemented.

1. はじめに

東京都では、1970年代以降、都民の多様な活動や水と親しむ場として海上公園を順次整備してきた。近年では、公園の管理方法に関して、2006年に指定管理者制度を導入することで、海上公園の管理運営に民間事業者の参画を可能とし、イベントの実施等を通して海上公園の質的向上を図る取り組みを行っている。しかし、こうした水辺の公共空間における公民連携による取り組みを実施する際には、民間事業者と公園管理者間の連携体制の構築や、水辺特有の空間性を考慮した利用方法を検討することが重要である。

そこで本稿では、海上公園の公民連携による管理運営体制および空間利用のあり方を検討する上での現状を捉えるために、海上公園の整備・管理の動向およびイベントによる空間利用実態を捉えることを目的とする。

2. 調査概要

本稿では、東京都海上公園事業に関する資料の収集・整理（2018年8月6日～9月9日）を行い、海上公園の整備状況および管理体制の変遷を把握した。次いで、各指定管理者のHPから2017年度に海上公園で実施されたイベントの抽出および内容の整理（2018年9月18日～20日）を行い、海上公園ごとのイベントによる空間利用実態を把握した。

3. 調査結果

3-1. 海上公園の整備実施状況

Figure 1に海上公園の立地状況、Figure 2に海上公園数の推移を示す。海上公園の整備は、1972年に始まり、1975年には全国初となるお台場海浜公園を含む13公園が開園した。その後、1997年に海上公園整備はピークを迎え43ヶ所となるが、現在では、区への移管等により38ヶ所となっている。海上公園は整備目的ごとに、

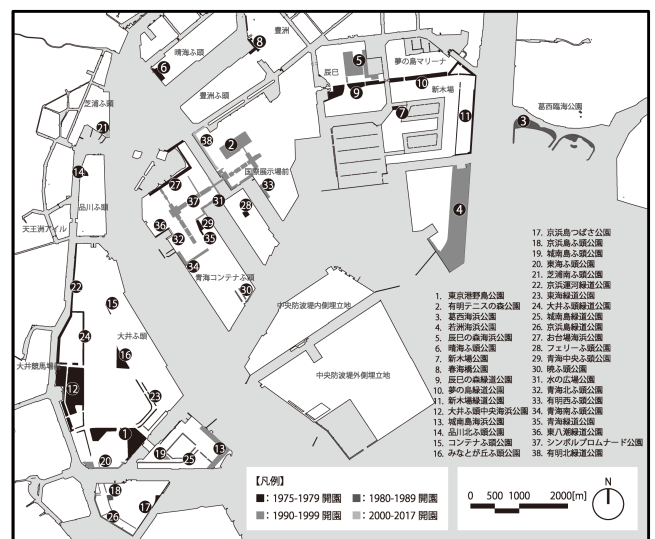


Figure 1. Locations of Marine Park

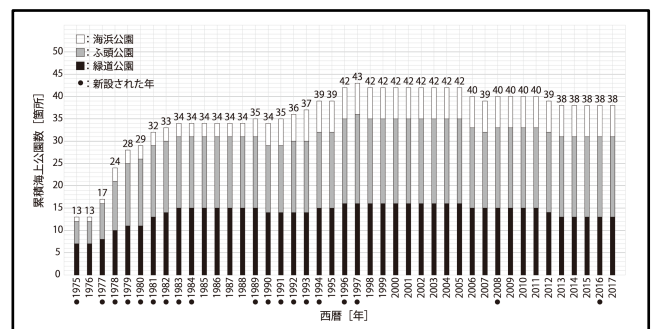


Figure 2. Changes in number of Marine Parks

海浜公園，ふ頭公園，緑道公園に分けられるが、種類ごとの整備割合を1975年と2017年で比較すると、1975年では海浜公園が約7.7%（1ヶ所），ふ頭公園が約38.5%（5ヶ所），緑道公園が約53.8%（7ヶ所）であり、緑道公園が多く整備されていたことがわかる。一方で、2017年では海浜公園が約18.4%（7ヶ所），ふ頭公園が約47.4%（18ヶ所），緑道公園が約34.2%（13ヶ所）であり、海浜公園およびふ頭公園の割合が増加していることがわかる。

1: 日大理工・学部・海建 2: 日大理工・教員・海建

Table 1. Outline of Marine Parks and actual usage of events

No.	海上公園名	海浜公園	ふ頭公園	緑道公園	指定管理者	開催年月日	敷地面積		年間イベント実施回数	イベント内容				
							陸地面積	水域面積		販売型	体験型	保全型	運動	娯楽
1	東京港野鳥公園	●			東京港野鳥公園グループ	1978.4.1	24.2ha	0.7ha	39回	0	39	0	0	0
2	有明テニスの森公園			●	有明テニス・マネジメントチーム	1983.5.14	16.3ha	-	10回	0	0	0	9	1
3	葛西海浜公園 一都市公園である「葛西臨海公園」と一体管理	●			公益財団法人東京都公園協会	1969.6.1	0.3ha	411.5ha	28回	4	24	3	6	6
4	若洲海浜公園	●			若洲シーサイドパークグループ	1990.12.1	77.6ha	5.4ha	15回	0	3	10	1	1
5	辰巳の森海浜公園	●			東京港埠頭株式会社	1993.6.1	16.9ha	-	6回	5	0	0	5	0
6	晴海ふ頭公園		●			1975.12.1	2.5ha	-	0	0	0	0	0	0
7	新木場公園		●			1977.1.20	0.8ha	-	0	0	0	0	0	0
8	春海緑道公園		●			1978.4.1	2.0ha	0.4ha	2回	2	0	0	0	2
9	辰巳の森緑道公園			●		1975.12.1	14.6ha	-	0	0	0	0	0	0
10	夢の島緑道公園			●		1978.4.1	10.5ha	-	0	0	0	0	0	0
11	新木場緑道公園			●		1994.11.1	6.3ha	-	0	0	0	0	0	0
12	大井ふ頭中央海浜公園	●				1978.4.1	40.4ha	5.0ha	13	0	10	0	3	0
13	城南島海浜公園	●				1991.7.6	12.4ha	7.6ha	16回	4	3	1	6	4
14	品川北ふ頭公園		●			1975.12.1	0.6ha	-	0	0	0	0	0	0
15	コネチナふ頭公園		●			1975.12.1	0.2ha	-	0	0	0	0	0	0
16	みなとが丘ふ頭公園		●		1977.1.20	5.0ha	-	0	0	0	0	0	0	
17	京浜島つばさ公園		●		1979.4.1	2.5ha	-	0	0	0	0	0	0	
18	京浜島ふ頭公園		●		1980.4.1	1.3ha	-	0	0	0	0	0	0	
19	城南島ふ頭公園		●		1992.11.1	0.7ha	-	0	0	0	0	0	0	
20	東海ふ頭公園		●		1994.11.1	2.1ha	0.2ha	0	0	0	0	0	0	
21	芝浦南ふ頭公園		●		2008.1.4	1.0ha	-	0	0	0	0	0	0	
22	京浜運河緑道公園			●	1975.12.1	6.5ha	1.7ha	0	0	0	0	0	0	
23	東海緑道公園			●	1975.12.1	4.4ha	-	0	0	0	0	0	0	
24	大井ふ頭緑道公園			●	1977.1.20	3.3ha	-	0	0	0	0	0	0	
25	城南島緑道公園			●	1981.4.1	2.0ha	-	0	0	0	0	0	0	
26	京浜島緑道公園			●	1982.5.15	3.2ha	-	0	0	0	0	0	0	
27	お台場海浜公園	●			1975.12.1	7.5ha	43.5ha	27回	1	7	4	7	9	
28	フェリーふ頭公園		●		1977.1.20	0.9ha	-	0	0	0	0	0	0	
29	青海中央ふ頭公園		●		1978.4.1	1.2ha	-	0	0	0	0	0	0	
30	晴ふ頭公園		●		1981.4.1	1.6ha	-	0	0	0	0	0	0	
31	水の広場公園		●		1996.4.1	7.8ha	-	0	0	0	0	0	0	
32	一都市公園である「潮風公園」と「台場公園」と一体管理		●		1996.4.1	0.5ha	2.0ha	0	0	0	0	0	0	
33	有明西ふ頭公園		●		1996.4.1	1.0ha	-	0	0	0	0	0	0	
34	青海南ふ頭公園		●		1997.4.1	4.5ha	-	0	0	0	0	0	0	
35	青海緑道公園			●	1975.12.1	0.6ha	-	0	0	0	0	0	0	
36	東八潮緑道公園			●	1975.12.1	0.5ha	-	0	0	0	0	0	0	
37	シンボルプロムナード公園			●	1996.4.1	26.4ha	-	52回	32	4	4	22	11	
38	有明北緑道公園			●	2016.4.1	2.2ha	0.4ha	0	0	0	0	0	0	
							合計		202回	48	90	22	61	32

【イベント種別の定義】
 販売型：食品・物品の提供を行う
 例) お台場でつくり市/シンボルプロムナード公園
 体験型：自然そのものや自然に関連する産業を体感する
 例) 潮入ぐるっと観覧会/葛西海浜公園
 保全型：環境へ貢献する
 例) 釣り場クリーンアップボランティア/若洲海浜公園
 運動型：特別な格好で身体活動を行う
 例) 城南島スケートボードスクール/城南島海浜公園
 ※【イベント種別ごとの頻度】 ■：12回以上（1ヶ月に1回以上の頻度）、■：4回以上（1ヶ月に1回以上の頻度）、●：1回以上（年に1回以上の頻度）
 例) お台場レインボー花火2017/お台場海浜公園
 ※一つのイベントが複数の内容を含む場合があるため、年間イベント実施回数とイベント内容の分類の総数は異なる場合がある。

3-2. 海上公園の管理体制および空間利用

Table 1 に海上公園の概要とイベント利用実態を示す。現在、海上公園全 38 ヶ所は、7 団体の指定管理者によって管理がなされている。公園管理に際しては、指定管理者は、施設利用者の対応および公園の維持管理・補修等の業務を担い、東京都は、公園敷地内の占用許可および行為の規制、大規模な維持補修工事等の業務を担っている。また、多くの海上公園ではスケールメリット等を勘案し、近接した海上公園を一括して管理している。加えて、海上公園と隣接する一部の都市公園は、海上公園と一体で管理がなされており、海上公園の管理運営を効率的に行うための工夫がなされている。

海上公園の 2017 年度における年間イベント実施回数をみると、合計 202 回のイベントが実施されている。特に、シンボルプロムナード公園では 52 回と最多で、次いで、東京港野鳥公園、葛西臨海公園、お台場海浜公園の順で実施されている。また、イベントが実施されている公園は 10 ヶ所に限定され、そのうちの 7 ヶ所は海浜公園であることがわかる。さらに、敷地面積に着目すると、9 ヶ所が 15ha を超える公園であることがわかる。次いでイベント内容に着目すると、イベントの内容は、大きく分けて販売型、体験型、保全型、運動型、娯楽型の 5 種類に分類することができた。シンボ

ルプロムナード公園では、緑道空間を活用したマーケットやランイベント等の販売型および運動型のイベントが多く実施されており、また、東京港野鳥公園や葛西海浜公園等の干潟を有する海上公園では、自然観察会等の体験型のイベントが多く実施されており、海上公園ごとの特性を活かした内容のイベントが実施されていることがわかる。

4. おわりに

東京都臨海部における海上公園では、時代ごとの社会情勢に応じた空間整備・管理がなされてきており、現在は 38 ヶ所の海上公園において指定管理がなされ、効率的な管理運営を行うための体制がとられていた。また、2017 年度には 202 回のイベントの実施が確認でき、一部の海上公園では、水辺の空間性を活かした内容のイベントが実施されていることがわかった。

参考文献

- 1) 前河一華, 十代田朗, 津々見崇:「イベントによる海岸の利活用に関する研究 -千葉県沿岸市町村を対象として-」, 公益財団法人日本都市計画論文集, 2015.10.
- 2) 東京都港湾局:「港湾局事業概要 平成 29 年度版」, 2017.
- 3) 東京都港湾局臨海開発部海上公園課:「海上公園ガイド」, 1975. 10. 22.